

目指そう 90億人の笑顔！



「いただきます」を
未来にも



サイエンスアゴラ2025

10月25日 **土** 13:00～15:00 日本科学未来館7階
コンファレンスルーム木星

最先端の農業や食の未来に触れてみませんか？

未来のラスク？！ が食べられる来場特典もあります！
(数量限定)

詳細は裏面へ

2050年には世界の人口が増え
今の1.7倍の食べ物が必要になると
予想されています。

でも、効率だけを重視した農業では、地球の自然が壊れてしまうかもしれません。
これからは、環境への負担を減らしつつ増進し、またフードロスもなくす工夫が
大切です。

未来の食と地球を守るために、私たちと一緒に考えてみませんか？

目指そう 90億人の笑顔！「いただきます」を未来にも

研究者と直接話したり
見て体験できる展示が
盛りだくさん！



レーザーで害虫を
退治して
農業を減らす方法
デモ装置の紹介



使われなかった
野菜を凍らせて
粉にし、
おいしくムダなく
使うアイデア

登壇者紹介
タイムテーブル

【ファシリテーター】 久保 知瑛里 日本科学未来館 科学コミュニケーター

来館者との対話活動やイベントの企画・運営などを担当。より多くの人に科学を伝え、未来館を楽しんでもらえるためにできることを日々模索しています。植物と食べることが大好きで、以前はトマトの花について研究していました。これから先もみなでおいしいご飯が食べられるように、地球に優しい農業について一緒に考えてみませんか？

13:00～

ムーンショット目標5に関する背景と目指す姿

千葉 一裕 国立大学法人東京農工大学 学長

ムーンショット目標5 プログラムディレクター
日本の国立大学としては初めて国連食糧農業機関（FAO）と包括的連携協定の締結を主導するなど、国際的な研究活動、人材育成に積極的に取り組む。
スタートアップ企業（JITSUBO（株））を創業しており、研究成果の社会実装に関する豊富な知見・経験を有する。

13:15～

害虫被害ゼロ農業プロジェクトの紹介

日本 典秀 国立大学法人京都大学大学院農学研究科 教授

ムーンショット目標5 プロジェクトマネージャー
農業害虫防除研究の第一人者。特に天敵を用いた生物的防除に詳しい。DNAから景観レベルまで多方面にわたった研究を行っている。2019年日本応用動物昆虫学会学会賞受賞、2023年～2024年度日本応用動物昆虫学会会長。

農業法人や研究現場（オンライン中継）との対話

伏田 直弘 株式会社ふしちゃん 代表取締役社長

農業経営学を学んだ後、大手外食チェーン、金融業界に転職後2015年に就農

世古 智一 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 植物防疫研究部門 上級研究員
その場をすぐに去らずに餌探索を続ける「あきらめが悪い」天敵を研究

13:50～

フードロス削減 長期保存プロジェクトの紹介

古川 英光 国立大学法人山形大学大学院理工学研究科 教授

ムーンショット目標5 プロジェクトマネージャー
ソフトマター工学と3D/4Dプリンティングの先駆的研究者。食品・医療・ロボティクスに応用可能なやわらかい材料の社会実装を推進中。科学技術・学術政策研究所「ナイスステップな研究者」にも選出。

製菓会社や農業法人（オンライン中継）との対話

鈴木 健太郎 有限会社大山製菓 代表取締役社長

山形の食文化を支えるとともに、それぞれの地域の良さを発信できる製品づくりを目指す

長澤 大輔 有限会社舟形マッシュルーム 代表取締役社長

山形県北部の豊富な伏流水と独自配合の培地で、旨みの濃くエグミの少ないマッシュルームを育てる

14:25～

クロージング

森下 興 生物系特定産業技術研究支援センター 所長

記載は予定であり予告なく変更する場合があります

数量
限定

未来のラスク?! の試食

本試食品は米粉ラスクですが、以下のアレルギー物質が含まれています。

卵・乳（牛乳）

本表示は国内基準 28 品目に対応しています。
アレルギー成分情報は、症状を発生しないことを保証するものではありません。
ご試食にあたっては、お客様ご自身の最終的なご判断をお願いいたします。
使用する食品工場や厨房では、他の食材を扱っており、原材料に含まれない食材が混入する可能性があります。

目指そう 90億人の笑顔！
「いただきます」を未来にも
Peatix

イベントの概要 （生研支援センター）



チケット事前申し込み



「ムーンショット目標5」動画



2020年から
5年間の成果
（概要版）

